

●新規事業を創出する未来洞察ワークショップ●

日本ユニシス & 早稲田大学 プロフェSSIONALS・ワークショップ 2020

『未来を予測する一番いい方法は、自らそれを創ることだ』

(先見性+洞察力)×DX で未来のビジネスを発想する

～日本のスマート化とSDGsを踏まえたビジネスの未来洞察～

※DXとは、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

※未来洞察とは、不確実性の高い未来を洞察する手法。既に起こっている事象から未来変化の兆しを読み解く。新規事業開発を目指す国内外の主要メーカー、新規事業提案を行うコンサルティング企業やシンクタンク、英国・シンガポール政府での政策立案等で利用されている。

日本ユニシスは、世界で初めて実用化されたコンピュータの祖と言われる「ENIAC」に源流を持つ創業60年を超えるIT企業です！

これからのビジネスはテクノロジーによるデジタル化の競争になります。あらゆる業界がデジタル化の対象です。日本ユニシスは、お客さまのDXの実現をインサイト（洞察力）とテクノロジー（技術）によって支援します。「Foresight in sight®」を旗印として、従来のシステムインテグレーションに留まらず、未来を予見する先見性と発想力で今までにないビジネスをつくっていきます。みなさんの身近なところでは、スマートタクシーやEV給電システムなどを提供しています。

みなさんが社会に出る数年先は、現在から想像できるのではないのでしょうか。では皆さんが社会をけん引する立場になる20年後がいったいどんな世界になっているか、想像できますか？

世界では持続可能な開発目標（SDGs）と呼ばれる国際目標が採択されています。一方で、日本はこれから人口減少を起点に、経済規模や労働市場が縮小することが予想されています。こうした状況の中にあっても、日本が世界をリードしていくためには、“賢く”縮退（スマート化）していくことが求められます。それには10年後20年後の未来を先読みすることが必要であり、確からしい未来を描くためには、現在の延長線上の未来だけではなく、世の中の大半の人がまだ気づいていない社会変化の兆しも捉えていかなければなりません。

パーソナル・コンピュータの父と呼ばれるアラン・ケイの有名な言葉に、『**未来を予測する一番いい方法は、自らそれを創ることだ**』というのがあります。

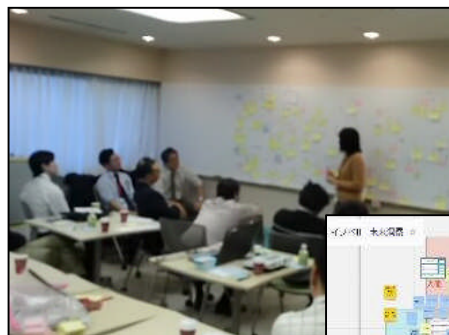
私たちは研究開発する際、良いアイデアを練るために、未来洞察という手法を用いています。未来洞察は、スタンフォード研究所（SRI）に源流を持つ、未来を発想するための手法です。

ワークショップでは、この未来洞察を実際に実施していただき、皆さんの考える未来のビジネスを発想し、創造していただきます。

本ワークショップでは、この未来洞察を使って、“現在の延長線上の未来”と“社会変化の兆し”をもとに、未来年表を作りながら、未来の解決すべき社会課題を見つけ、新たな市場やビジネスのアイデアを発想します。

ワークショップの流れ

- ① 兆し情報の収集（事前課題）
- ② 未来シナリオと兆しシナリオの作成
- ③ ビジョンの作成
- ④ ビジネス施策の考案



未来のビジネスに求められる観点

1. 今までにないものか
2. インパクトがあるか
3. ニーズがあると考えられるか
4. 根拠を説明できるか

本ワークショップを通じて学び、体験することは、皆さんがこれから社会に出ていく上で、あるいは上位の学業に進む際に、正解のない答えを探究し、仲間と協働して何かを創り出すシーンにおいて、きっと役に立つことでしょう。

今から 20 年後の社会・・・その中心的役割を担うのは、まさに皆さんたちなのです、一緒に未来のビジネスを創りましょう！

日本ユニシスとは

日本ユニシスグループは、日本で初となる商用コンピュータの導入を皮切りに、現在に至る情報社会の形成・発展に貢献してきたと自負しています。

今、あらゆる企業は変革を迫られています。これからはすべての企業活動が ICT でつながり、あらゆる領域のビジネスが互いに深く関わり、新たな市場やサービスが次々と生み出されていきます。そんな時代には、先見性と洞察力で社会課題に着目し、業界を越えて連携するビジネスエコシステムによって新しいビジネスを創造することが成功のカギとなります。

私たち日本ユニシスグループは、ビジネスエコシステムの中核となって、デジタルトランスフォーメーション（DX）を実現するプラットフォームを提供します。

『ビジネスをつなぎ、サービスを動かす。ICT を刺激し、未来をつくりだそう。』



プロフェッショナルズ・ワークショップとは

企業が実際に直面している課題について、早稲田大学の学生がチームを組んで、課題解決に取り組みます。プロフェッショナルズの指導、監修のもと、課題抽出・分析・フィールドワーク・グループワークなどを通じて具体的提案を導き出し、最終報告では経営トップに対し提案を行います。通常の就業体験インターンシップとは異なる、実践型の社会連携教育プログラムです。

※本ワークショップでは、「企業が現在直面している課題」ではなく、「起こりえる未来を想像し、その未来における新しいビジネスとその市場形成にむけた課題」を自らで設定しその解決に取り組みます。

募集概要

募集期間	2020年12月21日(月)～2021年1月7日(木)17:00 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生(修士課程)(学部、専攻、学年問わず)
応募条件	<u>全ての公式日程への参加が可能なこと</u>
募集人数	10～15名程度
応募方法	<p>以下の手順もしくは右のQRコードのリンク先から申請してください</p> <ol style="list-style-type: none"> ① MyWASEDA にログイン ② お知らせ一覧から「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2020 春編」を検索 ③ 「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2020 春編応募フォーム」から「申請」をクリック 必要事項(志望理由400字程度、面接選考希望時間など)を入力して申請 <p>※事前説明会(オンライン形式)を実施します(参加方法等、詳細は配信メール中に記載) ・12/23(水)、12/25(金)10:00～11:00、1/6(水)12:15～12:55、16:30～17:20</p> 
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 書類選考: 志望理由などをもとに選考します 書類選考通過者には、面接日時を1月8日(金)12:00までにWasedaメールにて通知します ② オンライン面接選考: 1月8日(金)～12日(火)面接内容をもとに総合的に選考します 面接選考の結果は、1月13日(水)17:00までにWasedaメールにて通知します
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> ① 当ワークショップは一般授業とは扱いが異なります。成績評価・単位認定等はありません ② 当ワークショップは原則としてオンライン形式(Zoom)で活動しますが、初回オリエンおよび最終報告会は早稲田大学早稲田キャンパス、日本ユニシス株式会社本社(豊洲)にて対面で行う可能性があります。その場合は、事前に案内ならびに注意事項の説明を行います。 ③ オンラインで活動に参加するにあたっては「公共の場所では参加しない」「ヘッドセットなどを装着する」など、第三者に実習内容を知られることがないよう措置を講じてください。 ④ 当ワークショップ実施日には、インターネットにつながるPCをご持参ください(メモリ8GB以上を推奨)。Microsoft Office 365 A1を使用します。また、オンライン形式での実施において、ZoomおよびMiro(無償版)を使用します。事前にアカウントを登録・取得してください。 ⑤ 学外で活動する場合は、早稲田大学の学生補償制度(損害補償・賠償責任補償)に加入いただきますが、新型コロナウイルスは補償の対象外となります。 ⑥ 参加にかかる費用(オンラインでグループワークやインタビューを実施する際に必要な端末の購入費、通信費、対面で実施する際の交通費、食事代等)は、参加者による自己負担です。 ⑦ 募集要項に記載されている日程は、ワークショップの進捗状況に応じて変更する可能性があります。また、募集要項に記載されている日程以外にも、自主的にミーティングやグループワークを実施する機会が多く、期間中は当ワークショップの活動が中心となるよう、スケジュール管理はくれぐれも注意してください。 ※活動日は終了後の時間も余裕をもって確保してください。 ⑧ ワorkshop実施日と重複する授業等を欠席した場合、公欠扱いとはなりません。 ⑨ プロフェッショナルズ・ワークショップは複数(第2希望まで)のワークショップに申請することができますが、最終的に参加できるのは1つのみです。当ワークショップを第1希望として申請し、選考を通過し参加が決まった場合は、その時点で第2希望のワークショップには参加できなくなります。 ⑩ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。 ⑪ 当ワークショップの成果は、日本ユニシスのWebサイト等で公開される可能性があります。頭をフル回転させて、「これぞ、WASEDA!」という、渾身のアイデアを生み出してください! ⑫ このプログラムは、グローバルエデュケーションセンター実践型教育プログラム「地域連携実践コース」の対象プログラムです。

問合せ先	教務部教育連携課プロフェッショナルズ・ワークショップ事務局 (propro@list.waseda.jp) ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部／研究科、学年、氏名を必ずメール本文に含めてください。
------	---

ワークショップスケジュール（予定）

	日程		内容・場所（下段）
1月	第1回 オリエンテーション	1月15日（金） 10:00～12:30	ワークショップ参加にあたって 顔合わせ、概要説明、事前課題①②説明 ※Online / 早稲田大学（早稲田キャンパス）
2月	第2回	2月8日（月） 13:00～16:00	ワークショップ「未来シナリオ作成」 • 事前課題①の共有と、蓋然性の高い未来予測の議論と文書化 ※Online
	第3回	2月9日（火） 13:00～16:00	ワークショップ「兆しシナリオ作成」 • 事前課題②の共有と、ありえる未来の予想の議論と文書化 ※Online
	第4回	2月10日（水） 13:00～14:30	シナリオ共有 • 作成した各シナリオの発表と情報共有 ※Online
	第5回	2月15日（月） 13:00～16:00	ワークショップ「ビジョン作成」 • 各シナリオに基づく、ビジョン（未来像）の作成 ※Online
	第6回	2月16日（火） 13:00～16:00	ワークショップ「ビジネス施策考案」 • ビジョンにかかわるビジネスとその実施策の考案 • 中間報告会準備 ※Online
	第7回	2月22日（月） 13:00～16:00	中間報告会 ※Online / 日本ユニシス本社（豊洲）
	第8回	2月24日（水） 13:00～16:00	ブラッシュアップ • ビジョン、ビジネス施策改訂 ※Online
	3月	第9回	3月1日（月） 13:00～16:00
第10回		3月3日（水） 13:00～16:00	最終報告会 ※Online / 日本ユニシス本社（豊洲）

※各回の実施時間について、自主ワークとして時間を延長して実施いただく可能性があります。

※上記以外の日程は、必要に応じ参加学生同士で相談し集まる日程やオンラインでの会議等のスケジュールを決め、ワークショップを進めていきます。

※全てのワークショップ終了後、振り返りならびにワークショップに関するアンケートを回答いただけます。